

ひらつか

「安心できる」に 「困」っているを

崇善小学校の北側にある
市子ども教育相談センター
(浅間町4-39)は、学校生
活での困り事の相談・支援
に特化した施設です。1階
にある面接室では、臨床心
理士の資格を持った職員や
教員経験者が、相談員として日々、児童・生
徒や保護者の相談を受けています。今号では、
学校生活や子育ての悩みを打ち明けることが
できる教育相談を紹介します。



新型コロナ関連記事は8面

目次

1～3面…**特集** 心のもやもや 話してみませんか…学校に行けない・友達ができないなどの
学校生活での困り事を話してみませんか。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・ヒラツカルチャー
8面…新型コロナ関連記事・「美術館だより」

ひらつか
議会だより

平塚市の人口と世帯数
＜令和3年1月1日現在（ ）内は前月比＞

人 □ 257,412人…(－94)
世帯数 113,627世帯…(+24)





「相談の秘密は守りますので安心して来てください」と木村相談員

子ども教育相談センターは、障がいや不登校など、保護者や学校だけでは対応が難しい悩みに対応するため、平成5年に設立されました。同センターの主な業務である教育相談は、保護者と子どもそれぞれに相談員が付いて話を聞きます。まずは電話相談で様子を聞き、必要に応じて来所相談に切り替えます。子どもは、相談員と一緒におもちゃなどで遊びながら話を

「どんな子なんだろう」を一緒に考える場所

するプレイセラピーを受けることも可能です。相談件数は年々増加傾向にあり、令和元年度は、電話274件・来所31件でした。

専門知識を集め提案

「児童・生徒や保護者が困っていることを聞き、心理学の視点も交えて一緒に解決策を考えていきます」と話すのは、同センターの木村光子相談

心のもやもや話してみませんか

学校に行けない、友達ができないなど、学校生活で不安なことが出てきたときは、抱え込まずに話してみませんか。

問 子ども教育相談センター ☎ 36―6012

員。臨床心理士の資格を持ち、同センター開設時から教育相談を担当しています。

教育相談を担当する相談員は9人。「心理学の世界は日々研究が進んでいるので、悩みへのアプローチ方法も変わってきています。自ら研修会に参加したり、相談員同士で薦めの本を紹介し合ったりして研さんを積んでいます。相談員によって得意分野が違うので、情報交換しながら相談業務に当たっています」。

同センターには他にもさまざまな職種の職員が在籍し、協力して問題を解決します。例えば、相談を受ける中で、生活に困っているということが分かると、社会福祉士の資格を持ったスクールソーシャルワーカーが、利用できる市の制度の説明や手続きの案内をしています。

話の中からヒントを

教育相談の内容は、不登校や発達の不安をはじめ、友達に仲間外れにされたなど、多



相談員同士でフォローしながら対応します

岐にわたります。「学校生活の悩み以外にも、1日にゲームをしていい時間を親子でどうやって話し合ったらいいか、携帯電話の使い方のルールをどう決めたらいいか、といった家庭内の話も出てきます」。相談員は、話の中から子ども

の状況を知る手掛かりを探します。「保護者には、その時のお子さんはどんな様子でしたか、と尋ねることが多いですね。他にも、すぐ迷子になる、よくケガするなど具体的なエピソードを集中的に聞きます」と木村相談員。

「勉強が苦手」ということ一



プレイセラピーでは相談員(写真左)と子どもが遊びながらコミュニケーションをとります

つとつても、勉強のどの部分が苦手なのか、エピソードの中から見つけていくと言います。「学習自体が苦手、読み書きだけが苦手、言葉だけで説明されるのが苦手など、千差万別です。保護者から話を聞いたり、時には心理検査をしたりして子どもの特性をつかんでいきます」。その子の特性に応じて、短時間で勉強した方がいいのか、時間をたっぷり取った方がいいのかなど得意な取り組み方法を探し、声掛けの仕方などを保護者と一緒に考えます。心理検査をした場合、保護者の許可の下で、結果を学校の先生にも伝えることもあります。「授業の方法や宿題の出し方を工夫すること、うまくいくこともあるんですよ」と言います。

自分を受け入れる

相談することで、本人が今のままでいいんだと思えることが大事だと木村相談員は言います。子どもとの相談では、本人が好きな音楽や漫画な、

話すことで気持ちが楽になりました

現相談者◎中学校2年生の石川祐也さん(仮名)の母親、由紀子さん(仮名)



初めて教育相談に行ったのは、息子が中学校1年生の時です。中間テストが終わった6月くらいから学校に通えなくなってしまいました。もともと緊張しやすく、コミュニケーションが苦手な子だったんです。小学校6年生の時に担任の先生に勧められて病院を受診すると、自閉症スペクトラムと診断されました。医師からは、学校に行きたくないと言われたら無理に登校させなくて平気ですよ、と言われていたのですが、小学校には通えていたので「ついに、この日が来たか」と思いましたね。中学校の先生やスクールカウンセラーに相談していたものの、学校に通えないままでいいのだろうか、と悩んでいたときに、担任の先生から子ども教育相談センターを紹介してもらったんです。

最初、教育相談に行くのは勇気が必要でしたが、今は気兼ねせず訪れています。相談していると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。心配事を話せば答えが返ってくるので、気持ちが楽にな

ります。話を聞いてもらうところがあるというのはありがたいです。

息子も最初はとても緊張していたのですが、相談に通い始めて半年ほどたった頃から、自ら出掛ける準備をするようになりました。息子を担当している相談員さんが優しく接してくれるおかげで、緊張しなくなってきたみたいです。以前は「学校に行かなきゃ」「こんなに休んでいいののか」と、家にいてもつまらそうでした。センターに相談に行くと「通っている」と思えるようで、本人も楽になっているようです。

学校に通っていた時のつまらそう姿を見てきたので、無理をさせない、ということを今は一番に考えていますね。息子は今も家から外に出たがりません。親としては、日の光を浴びさせたいとか、外に出たら気持ちが変わるんじゃないかと思うけど、息子にとってはつらいことなんですよ。最近それが分かってきました。



これがこの子のペースなんだって思えた

元相談者◎高校2年生の横山健斗さん(仮名)の母親、志保さん(仮名)

息子が小学校2年生のときに初めて相談に行きました。人の目をとても気にする子で、学校に行くことがだんだんつらくなってしまったんです。私は週に1回のペースで面談をして、息子はプレイセラピー(2面中段右写真)を受けていました。学校も参加できる授業は出たり、登校しても教室に入れないときは保健室に行ったりして通っていました。遠足や運動会といった行事が苦手だったので、中学校の入学式に出たときは驚きました。後から思うとすごく頑張っていたんだと思います。それがゴールデンウィークあたりで力尽きちゃったみたいで、中学校1年生の途中から学校に行けなくなりました。

相談を重ねる中で、適応指導教室くすのき(右囲み)に通うことになったんです。学校じゃなくても、どこかで楽しめる居場所があればいいなって。そう思えるまでには時間がかかりましたけどね。く

すのきに慣れるのも時間がかかりましたが、くすのきの先生たちが息子のために別室で過ごせる場所を作ってくださり、徐々に通えるようになりました。成長するごとに新しい問題が出てきて、悩むたびに相談員さんに話を聞いてもらっていました。話したいことが毎回たくさんありましたね。話していく中で、息子はこういうことが苦手なんだって発見できましたし、なにより私自身の心の安定につながりました。ここで話を聞いてもらった後は「よし、もう少し頑張るか」という気持ちになりました。

進学先は息子本人が決めるということを大切にしました。自分のペースで通える高校を選び、今は普通に通えています。息子が決めるまで時間はかかりましたが、待って良かったと思います。

適応指導教室 くすのき

不登校になった子どもが少人数の集団活動を通じて社会生活(学校)に適応できるようになることを目指す教室。市子ども教育相談センターの2階にあります



「いろんな相談が来ます」と話す西田さん

さまざまな悩み

相談内容は、子どもからは友人・親子関係や勉強の悩み、保護者からは不登校の相談や発達の偏りなどが多いそうです

市子ども教育相談センターは、小・中学校に週1・2回、決まった曜日にスクールカウンセラーを派遣しています。西田紗也子さん(左写真)は小学校1校、中学校2校を担当。「スクールカウンセラーの仕事は、子どもや保護者から寄せられる学校生活に対する相談に乗ることです。他にも、教室を巡回して普段の子どもの様子を見ています。最近様子が気になる子がいる、と先生から伺って見に行くこともあります」と話します。

学校でも相談できます

「ど、どんなジャンルのどんなことに魅力を感じているのかを聞くそうです。『自分が一体どんな人なのかを本人が見つけられるように、サポートしていきたい』と思っています。そして、そんな自分では

いんだ、と本人が受け入れられたら一番いいですね。相談を重ねるにつれて、自分らしさに自信が持てるようになると、日常生活も主體的に過ごせるようになると思います」とほほ笑みます。



巡回中は積極的に声を掛けるといいます

違和感を大切に

子どもによってつらさを訴えるサインは違います。『違和感を大切にしてほしいですね。保護者との面談で子ども

す。『自分以外にも同じことで悩んでいる人はいいますか』と聞かれることがあります。悩んでいるのは自分だけではないと感じると安心される方が多いですね」と西田さんは言います。「一人で悩みを抱え込むと、気付かないうちに混乱していることがあります。その絡み合ったひもをほぐして、一本ずつに戻していくように、一緒に考えるお手伝いができたらと思いつながら話を伺っています」。

の様子を思い返していただくと、何かおかしいとは感じていたものの、気にするほどのことではないと思っていたことが、実は子どものSOSだった、ということもありました」と西田さん。「例えば、よく泣くようになった、おねしょをするようになったなど、今までできていたことができなくなることがあります。その時、『できるのにどうしてやらないの』と叱る前に、子どもの気持ちや理由を聞いてあげてください。そのやり取りの中でお互いに気づきが生まれ、次の一歩につながります」と続けます。

「気になることがある方は、一人で悩まず、各校のスクールカウンセラーに気軽に問い合わせてください。各校、相談室直通の電話があります。スクールカウンセラー不在日でも、留守番電話設定になっているので、メッセージを残していただけたら、必ず連絡します」と呼び掛けます。



相談室は子どもたちが来やすいように絵本やおもちゃを置いています

相談者をみんなで支えていきたい

市子ども教育相談センター
神田陽一所長



近年、子どもや保護者の悩みは多様化しています。困っている子どもや保護者のために、学校はもちろん、いろんな機関が連携して支えていく必要があります。例えば、特別支援学校・児童相談所・市役所・病院などの専門機関と連携して、困っている人に寄り添っていく。その役割を担っているのが子ども教育相談センターです。

一回の相談で、簡単に解決するようなことはほとんどありません。悩み事はいろんな要素を含んでいるので、少しずつひも解いていかなければいけないからです。保護者や子どもが安心して生活していけるようになるには時間が必要です。時間がかかることを心配されるかもしれませんが、相談に来た方が安心できるまでは丁寧に関わっていきたくと職員全員が思っています。私たちも最後まで一緒に考えます。困り事がある方は、ぜひ一度お電話ください。

教育相談を利用するなら

気になることがあったら、気軽にお電話ください。

電話 月～金曜日、午前9時～午後5時

来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時

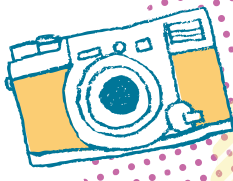
☎ 市子ども教育相談センター ☎36-6013(相談専用)



高校生から見た「ひらつか」

2月5日(金)～19日(金)に、平塚学園高校の写真部とコラボレーションして写真展を開きます。高校生が感じる平塚の良いところを撮った写真を、見に行きませんか。

問 広報課 ☎21-8556



「11月から12月にかけて、お店などに撮影のお願いの電話をして、写真を撮りに行きました。その場に居合わせた人に声を掛けて、被写体になってもらった写真もあります」と話すのは、平塚学園高校2年生で写真部の部長、渡邊望美さん。「話をうまく伝えられずに、撮影を断られて落ち込んだこともありましたが、どね」と苦笑いします。

同部には18人が所属し、普段は写真のコンクールに応募したり、文化祭・体育祭をはじめとするイベントの写真を校内に掲示したりしています。つい最近では、民間企業主催のコンクールに応募した作品が入賞したという、うれし

い連絡があったといいます。しかし渡邊さんは「この1年は、新型コロナウイルスの影響で思うように外出できなかつたり、学校のイベントが中止になったりと、写真を撮る場面が少なくて苦労しました。1年生に撮影してもらおう機会も少なく、つらかつたですね」と振り返ります。

写真は、部員がそれぞれ持っている一眼レフカメラなどで撮影するといいます。渡邊さんは「もともと写真を撮るのが好きでした。家にあるデジタルカメラや携帯電話で撮るくらいの趣味程度でしたが、せっかくなら部活動でもやりたいと思って、一眼レフを買いました。入部したての

頃は、どうやって撮ったらうまくいくのか、先輩によく聞いていましたね」と当時のことを思い返します。

力作を見てほしい

写真展の目玉作品は、1枚の写真を分割し、A3用紙24枚に印刷して貼り合わせた大写真。印刷には6時間ほどかかり、ずれが生じないようにするのも大変な作業だといいます。「プリンターを一度止めてしまおうと、次に印刷する時には色味が変わってしまうんです。だから、一気に印刷しなければなりません。元の写真を24分割するのにもミミットリ単位の調整が入っていて、貼り合わせる作業にも精度の高さが求められます。技術と経験が必要な作業ですが、これは先輩から後輩へと代々受け継がれてきているんです」と渡邊さん。顧問の内河勝彦先生は「写真を撮るとい



▶後輩と一緒に、校内の掲示物を作る渡邊さん(右)
▼掲示物の文字は全て手書きです

のは個人競技に近いものがありますよね。しかし、大写真をみんなで作るというのは共同作業。部全体が一つになると



大写真の試作品を見て、「顔の周辺は、特に慎重に貼り合わせないとね」と確認し合っています



24枚に分割した写真を慎重に貼り合わせます(平塚学園高校写真部提供)

#hiratsukagood写真展 高校生とコラボ

平塚学園高校写真部が撮影した写真14枚と、市とスルガ銀行サイクリングプロジェクトの連携事業「ひらつかLaLaぽた」で、市内を自転車で巡って撮った景色やグルメなどの写真25枚を展示します。

2月5日(金)～19日(金)午前11時～午後8時(19日は午後4時まで)。ラスカ平塚(宝町1-1)。

問 広報課 ☎21-8556



展示作品を一部紹介します。①花に囲まれ②思わずかじる③深まる秋



募集

応募方法は5面

パブリックコメントにご意見を

案の内容は、2月8日(月)～3月9日(火)に、市ウェブ・本館5階の市政情報コーナー・各公民館・各図書館などで閲覧できます。希望する方に郵送もできます。

①市公共施設等総合管理計画(改定案) 公共施設・インフラ施設全体の状況を把握し、最適な管理運営を実現するための計画です。
②市公共施設等個別施設計画(素案) 各施設の長寿命化の

ため、メンテナンスサイクルの核となる具体の対応方針を定める計画です。

③市学校施設の個別施設計画(素案) 長寿命化を基本とした改修や再編に関する基本方針を定め、教育環境の充実を図るための計画です。

④これからの市図書館運営のあり方(素案) 中央図書館・地区図書館・移動図書館がどうあるべきかを示し、令和3～12年度に取り組む施策をまとめたものです。

■意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)

就活応援相談

就労支援のプロに相談できます。

2月9日・16日、3月2日の火曜日、午前10時～11時、

広報紙をより良いものとするためにウェブアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元コードからアンケートページにアクセスできます。



市ウェブサイトや広報ひらつかに 広告を出しませんか

令和3年度の広告を募集します。広告は広告主が作成し、作成費用は自己負担です。掲載位置は選べません。詳しくは市ウェブをご覧ください。

①市ウェブサイト

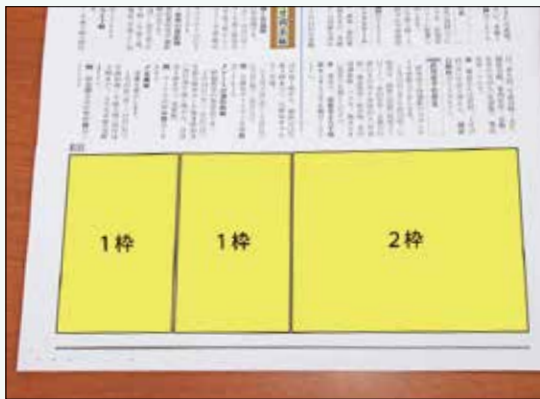
トップページの下段に掲載します。縦60ピクセル・横120ピクセルのGIFまたはJPEG形式のファイルで、容量は5キロバイト以内。18枠(公共機関を優先するなどの条件があります)。月額、1枠当たり3万円、継続6カ月以上で2万7,000円、継続1年間で2万4,000円。

②広報ひらつか

発行部数は各号約11万5,000部で、市内の全戸にポスティングで配布しています。掲載は毎月第3金曜日号の4～7面など。料金は右下表のとおり。各号8枠(抽選、掲載期間・掲載枠の多い事業者と市内の事業者を優先)。
市ウェブや本館4階の**広報課** ☎21-8761 koho@ にある申込書と広告のデザイン案を、郵送・メールまたは直接、①は3月15日(月)②は2月15日(月)までに、同課へ。



市ウェブサイト



広報ひらつか

1 枠	縦96ミリメートル・横59ミリメートル 6万2,000円	3 枠	縦96ミリメートル・横178ミリメートル 14万4,000円
2 枠	縦96ミリメートル・横118ミリメートル 10万3,000円	4 枠	縦96ミリメートル・横237ミリメートル 18万6,000円

記事の内容が 変更される 場合があります

新型コロナの影響により、広報ひらつかに掲載している記事の内容が急きょ変更される場合があります。各記事の内容や実施する場合の感染症対策など、詳しくは市ウェブをご覧ください。記事の末尾に記載している電話番号へお問い合わせください。

また、各イベントなどに参加したり、公共施設を訪れたりするときは、出掛ける前に自宅で体温を測り、マスク着用の上、手洗い・うがいや手指消毒をするなどの感染症対策をしてください。

事業承継相談DAY

2月8日・22日の月曜日、午前10時～11時10分(各回1時間)。8日・22日は本館3階38会議室、15日は本館5階産業振興課。事業承継を検討している中小企業、各回1社(先着順)。
市ウェブや本館5階の産業振興課にある申込書を、ファクス・メールで、事業承

午後1時～2時・3時(各回50分)。勤労会館。15歳～49歳の仕事を探している方、各回3人(先着順)。
電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎0465-32-4115へ。

介護保険運営協議会の公募委員

任期は4月1日から3年間。次の条件を全て満たす、65歳～74歳の方1人、40歳～64歳の方1人、介護サービス・介護予防サービスの利用者1人(選考)。①市内に1年以上在住②4月1日時点で40歳～74歳③市のほかの付属機関の委員ではない④平日に開く会議に出席できる。など。
市ウェブ・各公民館・各地域包括支援センターなどに

継続センター ☎03-5408-5506 FAX 03-5408-5507 info@jigyousyokai.co.jpへ。

文化・歴史講座

土曜日、午後2時～3時40分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。各30人(先着順)。
命のビザ 杉原千畝とその周辺 昭和15年、リトアニアでユダヤ人にビザを発給して、6000人余りをナチスドイツの迫害から救った杉原千畝とその時代を考えます。3月6日。

ある申込書を、郵送・メールまたは直接、2月5日(金)・3月5日(金)に、本館1階の**介護保険課** ☎21-8790 kaho@ に。メールは件名を「介護保険運営協議会公募委員申し込み」にしてください。

囲碁級位認定大会に参加しませんか

3月7日(日)午後0時20分～5時10分。勤労会館。市内在住・在勤・在学の高校生以上の級位者50人(抽選)。1000円。
必要事項・年齢・現在の級位(市外在住の方は在学・在勤先も)を、はがきで、2月20日(土)までに、〒254-0045 見附町31-10 まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237へ。まちづくり財団ウェブでも申し込みます。

女性の ための 再就職応援セミナー

仕事の選び方や、子どもの預け先のことなどをオンラインで講義します。詳しくは市ウェブをご覧ください。

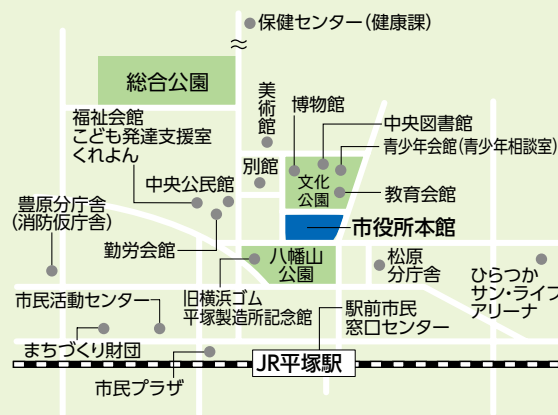
3月19日(金)午前10時～正午。市内在住・在勤で、市内で就職を希望する女性40人(先着順・市内で育児をしている方を優先)。

氏名・電話番号を、メールで、本館5階の**産業振興課** ☎21-9758 sangyo-s@へ。



応募方法

- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、2月8日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールでの応募の場合 koho@以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所氏名	イベント名	イベント名	郵便番号
	郵便番号		住所
	住所		全員の氏名
	電話番号		電話番号
返信	その他の事項	返信	その他の事項

お知らせ

公民館まつり

公民館活動の1年間の成果を発表します。今年は飲食物の模擬店はありません。開催しない公民館もあります。日程・内容など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

問 中央公民館 ☎ 34-2111

粗大ごみ破砕処理場のインターネット予約を開始

土・日曜日、祝日の持ち込みは、事前予約制です。これまでは電話予約のみでしたが、市ウェブでも予約できるようになりました。

問 粗大ごみ破砕処理場 ☎ 22-4557

サンサンマルシェ

手作り雑貨やアクセサリが並び、キッチンカーで作った料理やライブ演奏が楽しめる、平塚の魅力が詰まった青

空市です。

2月14日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム ☎ 31-7211

市営火葬場(聖苑)の都市計画変更案の縦覧

意見のある方は、意見書を提出できます。

2月8日(月)～22日(月)。本館6階のまちづくり政策課。問 まちづくり政策課 ☎ 21-8781

経済センサスの調査員になりませんか

店舗や事業所を訪問し、従業員数や売り上げを調査する書類の配布などをします。活動期間は4月下旬～6月。申し込みは2月26日(金)まで。申し込み時に面接をします。要件など、詳しくはお問い合わせ

料理教室に参加しませんか

男の料理教室

料理を始めるきっかけを探している男性向けの教室です。

2月19日(金)午前10時～正午。福社会館。市内在住の60歳以上の男性6人(先着順)。エプロン・三角巾・布巾・タオル・筆記用具。600円。

募 電話または直接、2月5日(金)から、福社会館 ☎ 33-2333へ。

糖尿病予防クッキング教室

食生活のポイントを、講話と実習で学びます。

3月17日(水)午前10時～午後1時。保健センター。市内在住・在勤・在学の方15人(先着順)。エプロン・三角巾・布巾。500円。

募 電話または直接、健康課 ☎ 55-2111へ。

親子で朝ごはんクッキング教室(写真)

簡単にできて栄養満点の朝ご飯を、親子で楽しく作ります。

3月20日(祝)～22日(月)、午前10時30分～午後1時。保健センター。市内在住の、5・6歳の未就学児(2人まで)と保護者、各日6組(抽選・初めての方を優先)。エプロン・三角巾・タオル・飲み物。1人当たり300円。

募 第1・2希望日、全員の必要事項・子どもの年齢(小学生以上の兄弟姉妹の参加を希望する場合はその旨も)を、はがきで、3月1日(月)までに、〒254-0082東豊田448-3健康課 ☎ 55-2111へ。



わせください。

問 行政総務課 ☎ 21-9754

障がい年金受給者の児童扶養手当の算出方法を変更

3月分から、児童扶養手当の額と障がい年金の子の加算部分の額との差額を、児童扶養手当として受給できるようになります。申請方法など、詳しくは本館1階のことも家

健康と福祉

応募方法は5面

いのちと暮らしの相談会

司法書士・社会福祉士・精神科医・保健師などの専門職に、心の病や経済的な悩みなどを相談できます。

3月10日(水)午後5時～6時(各50分)。中央公民館。市内在住・在勤・在学の方、各回3組(先着順)。

募 氏名(ふりがな)・電話番号・希望時間帯・相談内容を、電話・ファクス・メールで、

庭課で説明します。運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、お越しください。

問 こども家庭課 ☎ 21-9844

馬入ふれあい公園と総合公園が停電します

馬入ふれあい公園 ひらつかサン・ライフアリーナ、馬入サッカー場管理棟を含め、園

2月5日(金)から、福祉総務課 ☎ 21-8779 FAX 21-9742 fukushi@へ。

家族介護教室

テーマは「意外と知らないお口のこと おいしいご飯も歯みがき次第」です。介護・看護の専門職が、口腔ケアの重要性を講義します。

3月9日(火)午前10時30分～正午。なでしこの里りハビリひらつか(東八幡4-19-1)

3月9日(火)午前10時30分～正午。なでしこの里りハビリひらつか(東八幡4-19-1)

内のトイレ・水道・自動販売機を使用できません。電話も通じなくなります。2月15日(月)午前9時～午後2時。

問 総合公園 各施設が停電し、園内のトイレ・水道・自動販売機を使用できません。仮設トイレを設置します。22日(月)午前9時～午後4時。

問 総合公園管理事務所 ☎ 35-2233

3。福祉・介護事業所の関係者を除く、市内在住の要介護者を介護している方ら8人(先着順・4人に満たない場合は中止)。筆記用具・ハン

ドタオル。

募 電話で、月々土曜日の午前8時30分～午後5時に、なでしこの里りハビリひらつか ☎ 23-7045へ。

高齢者住まい探し相談会

賃貸住宅を探している高齢者に、アドバイスします。

2月18日(木)午後1時30、

子育て支援会員の説明会

地域で子育ての手伝いをしたい方に向けて、ファミリー・サポート・センターの活動を説明します。市内在住の20歳以上の方。先着順。

2月15日(月)～19日(金)、午前10時・午後1時30分・3時(各回1時間)。17日(水)午前10時と19日午前10時の回は福社会館で各回5人、そのほかはファミリー・サポート・センター(南豊田381)で各回3人。募 電話で、2月8日(月)午前9時から、ファミリー・サポート・センター ☎ 34-7844へ。



地域の魅力再発見

社会教育課 ☎ 35-8124



大庭塚(豊田地区)

桓武平氏の流れをくむ大庭景宗の次男・景俊が、平安時代の終わりがち豊田本郷付近に館を構え、豊田を姓としました。文治4年(1188年)、豊田にあった景宗の墓が盗賊の墓荒らしに遭い、副葬品を盗み取られたと『吾妻鏡』に記録されています。この墓は大庭塚として、わずかな五輪塔などが痕跡をとどめています。

みんなの力

市図書館協議会
元委員
加藤 利雄さん

本の楽しさ伝えたい

図書館をより良くするために活動する、市図書館協議会の委員を通算5期10年務めた加藤利雄さん。長く委員として活動してきた原動力は「本が好き。これに尽きるね」とほほ笑みます。任期中は移動図書館誕生のほか、大学や他市図書館との提携などの提案をし、図書館活動に貢献しました。その活動が評価され、昨年12月に図書館法施行70周年記念図書館関係者表彰で文部科学大臣表彰を受賞。「自分自身が1番びっくりしました。図書館に携わってきた方々のおかげです」と喜びます。

加藤さんは「本は自分の世界を作ることができ、同じ文章でも読む人によって、想像する世界観が異なる。これが本の面白さですね」と本の魅力を語ってくれました。



体験 ウォーキング教室

基本の歩き方や効果アップのポイントを学び、屋外を約2km歩きます。

3月8日(月)午後1時30分～3時。当日午前7時直前のNHKの天気予報で、横浜の正午～午後6時の降水確率が50%以上の場合は中止。保健センター。市内在住・在勤の方30人(当日先着順)。タオル・帽子・飲み物・お持ちの方は健康サポート手帳。動きやすい服装と靴でお越しください。

☎ 健康課 ☎55-2111



家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで疲れを癒やし、介護者同士で交流しませんか。

2月17日(水)午前9時30分

午後4時。福祉会館。5人(先着順)。
☎ 電話で、かながわ住まい・まちづくり協会 ☎045-664-6896へ。

生きがい事業団の女性向け入会説明会

家事援助などの仕事をして
いる女性会員が、体験談を話

します。現場で働く会員に、質問もできます。
2月15日(月)午後1時30分～3時30分。生きがい事業団
☎ 電話で、2月12日(金)までに、福祉会館 ☎33-3100へ。

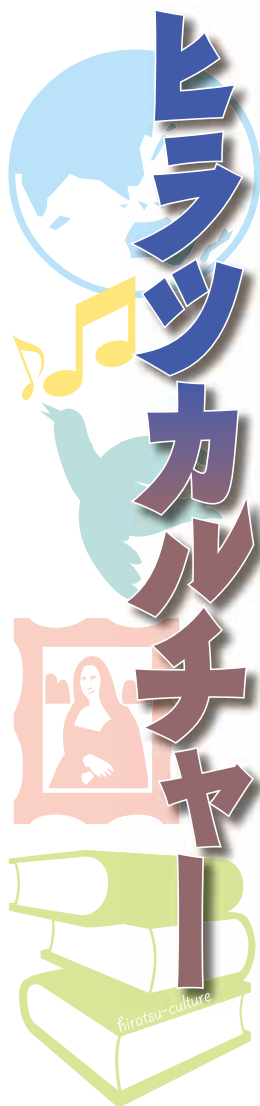
博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 FAX 31-3949
8月15日～3月1日

■ポスト特別展 よみがえる少年の日々 佐草健ボールペン画展 2月28日(日)まで。情報コーナー。

■相模川VS酒匂川 プレート境界に生まれた河川 二つの川の成り立ちや、地質学的見どころを紹介します。3月12日(金)まで。寄贈品コーナー。

■郷土史入門講座① 近世丹沢の環境と景観 2月21日(日)午前10時～11時30分。講



します。現場で働く会員に、質問もできます。
2月15日(月)午後1時30分～3時30分。生きがい事業団
☎ 電話で、2月12日(金)までに、福祉会館 ☎33-3100へ。

(西八幡1-3-2)。市内在住の60歳以上の女性9人(先着順)。筆記用具。
☎ 必要事項を、電話・ファク

ス・メールで、2月5日(金)から、生きがい事業団 ☎33-3355 FAX 35-1744 まで。igai@ma.scn-net.ne.jpへ。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 FAX 31-9984
8月15日～3月1日

■中央図書館の特集展示 2月24日(水)まで。①幕末特集貸出室②あまゝい本 ことばも室。

■ブックスタート 絵本などが入ったバッグをプレゼントします。市内在住の1歳未満の子どもと保護者。詳しくは

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX 35-2741
8月15日～3月1日

■宮川慶子展 生命は自分自身では完結できないようになっていくらしい 現代作家・宮川慶子の作品約20点を

堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。
☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで(一通につき2人まで)、2月10日(水)までに、博物館 ☎museum@へ。

■プラネタリウム 太陽系探査最前線 近年、小天体や火星の探査で多くの成果を上げ

ている中で、最新の太陽系探査を紹介しします。2月13日、28日の土・日曜日、午後2時～2時50分。各回32人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満と65歳以上の方は無料。65歳以上の方は年齢の分かるものをお持ちください。

図書館ウェブをご覧ください。

■中央図書館の映画会 日程・時間・内容など、詳しくは図書館ウェブをご覧ください。くか、お問い合わせください。

■各図書館の臨時休館 特別整理のため、次のとおり休館します。①中央図書館 2月25日(木)～3月4日(木)②北図書館 3月5日(金)～10日(水)③西図書館 2月4日(木)～9日(火)④南図書館 2月12日(金)～17日(水)。

展示します。4月4日(日)まで。テーマホール。

■アーティストトーク 3月13日(土)午後2時～2時30分。

■新収蔵品展 国際興業コレクションを中心に、油彩画などの作品73点を紹介します。2月21日(日)まで。展示室。200円、高校生・大学生100円。

市民相談

市民相談室

- ☎ 市民情報・相談課 ☎21-8764
- ◇ 市民生活 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- ◇ 法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- ◇ 行政 3月1日(月)、午後1時～4時
- ◇ 税務(予約制) 2月26日(金)午後1時～4時
- ◇ 登記・供託(予約制) 2月12日(金)午後1時～4時
- ◇ 測量・境界(予約制) 2月12日(金)午後1時～3時
- ◇ 多重債務(予約制) 2月9日(火)午後1時～4時
- ◇ 年金・社会保険・労災(予約制) 2月9日(火)午後1時～4時
- ◇ 許認可各種届出(予約制) 3月2日(火)、午後1時～

- 4時
- ◇ 不動産(予約制) 2月19日(金)、3月5日(金)、午後1時～4時
- ◇ 分譲マンション管理(予約制) 2月22日(月)午後1時～4時
- ◇ 住宅(新築・リフォーム) 2月16日(火)午後1時～4時
- 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
- ◇ 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- ◇ 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 子どもの総合相談 ☎ こども家庭課 ☎21-9843
- ◇ こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ◇ 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午

- 後5時
- こども発達支援室くれよん ☎ こども家庭課 ☎32-2738
- ◇ こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎 ☎34-9076
- ◇ 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- 青少年相談室 青少年会館 ☎34-7311
- ◇ 青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ◇ ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ◇ ヤングメール相談(青少年専用) ☎ y-soudan@
- 保健福祉総合相談 ☎ 福祉総務課 ☎21-8779

- ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 高齢者健康相談 ☎ 地域包括ケア推進課 ☎20-8217
- ◇ 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- 成年後見利用支援センター 栗原ホーム ☎35-6175
- ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- ヘルスアップ相談 保健センター ☎55-2111
- ◇ 来所(予約制) 2月12日(金)・24日(水)、午後1時～3時
- 就労相談 勤労会館 ☎32-3355
- ◇ 来所(予約制・先着4人・1人50分) 2月10日(水)・24日(水)、午後1時～4時50分

- 暮らしサポート相談 ☎ 暮らしサポート相談 ☎21-8813
- ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 出入国管理・在留資格相談 ☎ 文化・交流課 ☎25-2520
- ◇ 来所(予約制) 2月24日(水)午前9時～正午
- 外国籍市民相談 ☎ 文化・交流課 ☎25-2520
- ◇ 来所 14言語。対応言語や日時は市ウェブをご覧ください。
- 消費生活センター ☎ 市民情報・相談課 ☎21-7530(相談専用)
- ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 女性のための相談 ☎ 人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
- ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時

新 型 コ ロ ナ
関 連 記 事

感染拡大中！基本の対策をもう一度

テークアウト・デリバリーで
飲食店を応援しよう



●平塚お弁当まっぷでテークアウトができる飲食店を見つけよう

中心市街地の商業者を中心に構成される平塚まちなか活性化隊が作成したアプリ「平塚お弁当まっぷ」で、テークアウトができる市内の飲食店のメニューや写真を見られます。詳しくは、上の2次元コードを読み取り、ウェブをご覧ください。

☎ 平塚まちなか活性化隊の八木 ☎090-7235-6004

●#hiratsukafoodプロジェクトで商品を紹介しよう

ツイッターで「#hiratsukafood」とハッシュタグを付けて発信すると、市がリツイートして飲食店の取り組みなどを広く発信します。

参加方法

市民の皆さま

- 1 買う
平塚の飲食店で、テークアウト・デリバリーを利用する。
- 2 撮る
テークアウト・デリバリーしたグルメの写真を撮る。
- 3 投稿する
お店の情報、#hiratsukafoodを付けてツイッターに投稿する。

飲食店の皆さま

- 1 作る
テークアウト・デリバリー可能なグルメを料理する。
- 2 撮る
食欲をそそる、おいしそうな料理の写真を撮影する。
- 3 投稿する
お店の情報、#hiratsukafoodを付けてお店のツイッターに投稿する。

#hiratsukafoodの投稿は、市公式Twitterがリツイート!!
#hiratsukafoodで検索して、ほかのお店情報をチェックしてみよう!!

☎ 商業観光課 ☎35-8107

雇 用 維 持 を 応 援
従業員6人以上の飲食店などに支援金



県の夜間営業時間の短縮要請に協力した飲食店などに、支援金を交付します。申請方法や詳しい要件などは、市ウェブをご覧ください。

対象 次の全てを満たす飲食店など。①市内の店舗で営業している中小企業または個人事業主など②県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第5弾)の交付を受けている③店舗で従業員を6人以上雇っている(1事業者が複数店舗を営業している場合は店舗ごと。雇用期間が2カ月を超え、1月12日～2月7日の全てを雇用期間に含む従業員に限ります)④申請時点で廃業していない。

支援額 従業員6人目から、1人当たり10万円。時短営業要請をしている1月12日(火)～2月7日(日)のうち、時短営業をしなかった日数1日につき、1人当たり5,000円を減額します。上限は1店舗当たり50万円。

☎ 商業観光課 ☎35-8107

感染症に関する本を
紹介

☎ 中央図書館 ☎31-0415

コ ラ ム

ウ イ ズ
with
コロナ

『体にいい！
栄養バランス満点のおいしい献立』

著者：岩崎啓子 出版：学研プラス
令和元年6月発行 所蔵館：中央図書館

マスクの着用、うがい手洗い、手指消毒の徹底。新型コロナウイルスの流行により、日々の生活の中で、皆さんもさまざまな対策をされていることと思います。

今回紹介するこの本は、「健康を保つ基本はバランスのとれた食事！」をテーマに、献立レシピの紹介はもちろん、栄養素や摂取カロリー、塩分といった基礎的な部分も分かりやすく解説しています。

新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや風邪も気になるこの頃。おいしいもので栄養を取って、体の内側からも健康になりませんか。



家庭でのマスクの捨て方

ゴミ箱には
ゴミ袋をかける



捨てるときは
しっかり縛る



捨てたあとは
よく手を洗う



使い捨てのマスクは、可燃ごみとして処分してください。手作りマスク・布マスクも、資源再生物ではなく可燃ごみです。

正しくごみを捨てることが、家族だけでなく、ごみを扱う市の職員や廃棄物処理業者の感染症予防につながります。ご協力をお願いします。

☎ 収集業務課 ☎21-8796



(文：市美術館学芸担当 品川ちひろ)

市美術館は、市民の皆さんが美術により親しみを持てるように、赤ちゃんから大人まで幅広い世代を対象としたワークショップを多数開催しています。技法講座や、施設を活用したもの、展覧会出品作家が講師を務めるプログラムなど、美術館ならではの体験を目指しています。

そんなワークショップも、新型コロナウイルスの影響を受け、昨年2月を最後に中止を余儀なくされました。臨時休館を経て美術館は6月

に再開しましたが、多くの人が集まるワークショップは開催できない状況が続いたのです。

通常より参加人数を減らすこと、道具の共有を避けること、手洗いや消毒を小まめにする、換気をする、といった感染症対策を講じて、11月についてワークショップを再開しました。キッズアート・ピクニックは、美術館の前庭にある芝生にピクニックシートを広げ、平日と日曜日の2回開催しました(写真)。

参加したのは、2～6歳の子どもと保護者ら17組34人。親子で協力しながら、思い思いにペットボトルを装飾します。そして完成したのは、お気に入りの電車や空想上の生き物など、個性あふれる作品の数々。最後は緊張しながらも、みんなの前で自分の作品について発表してくれました。そこに浮かぶ笑顔は、充実した時間を過ごしたことの表れだと言えるでしょう。子どもたちの豊かな発想から生まれた作品が、美術館を明るく彩ってくれました。

厳しい状況が続いていますが、誰もが安心して参加できるように、より多くの笑顔を見られる日が来るとを心待ちにしています。

美 術 館 だ よ り

美 術 館 の
ワークショップ

美術館 ☎35-2111